



横島小学校だより No.33 『考動』

※子どもたちが考えた造語「自分で考えて動く」意

【今年もあとわずかになりました】

持久走大会を行いました。新型コロナウイルス感染症の予防のために、感染のお願いを出しました。家族の皆様には、しっかり協力いただき密にならずに観戦していただけたのではないかと思います。

子供達は、ペースを守りながら最後まで走り通すことができていました。体調を崩し参加できない児童もいましたが、今まで練習に取り組んできています。しっかり頑張りをはめてあげてください。

それでは、12月の教育活動です。

1 観劇会!



12月14日(月)今年度は、行事が中止になることが多かったので、子供達に本物の芸術に触れる機会と楽しい時間を過ごしてほしいという願いから、「文化芸術による子供育成事業」での観劇会「やだ、やだ、あっかんべー」を計画しました。子供たちは、本当に真剣な表情で劇に見入っていました。

2 租税教室(6年生)!



12月15日(火)5校時、6年生の租税教室がありました。税理士の方に来ていただき、

税金が社会にどのように役に立っているかを学びました。ドラマ仕立てのアニメやプレゼンテーション、1億円の札束などが用意してありました。子供達には、1億円はインパクトが強かったようです。

3 野鳥学習(3年)!



12月16日(水)2・3校時3年生が第3回野鳥学習を行いました。子供達は、真剣な表情で話を聞いていました。先日の探鳥会の際には、70種確認できたそうです。同じ場所一度にこのような多くの鳥が観察できる場所は全国でもほとんどないそうです。

4 横島タイム!



12月17日(木)今年度は、1週間に一度、子供達のコミュニケーション育成のために横島タイムを行っています。新型コロナウイルスの影響で、少しやりにくさがありますが、継続して実施することで授業等へも良い影響が出ると期待して取り組んでいます。見て回っていたら、1年生が、〇〇さんは、〇〇と言いましたよね。私は〇〇と思います。〇〇さんは、どう思いますか。と上手に伝えあっていました。ちょっと感心したところです。

ホームページに掲載しています。
良かったら覗いてみてください。

